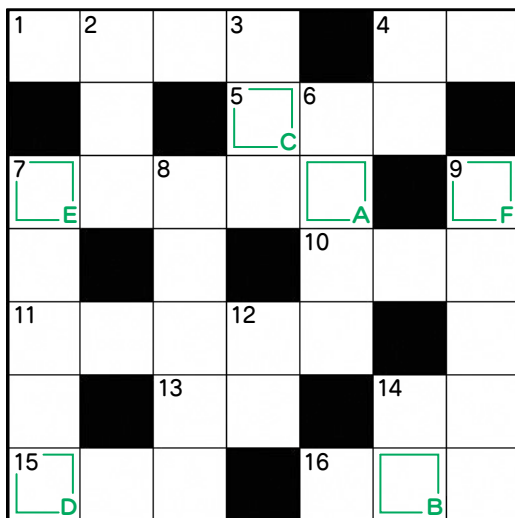


お楽しみクロスワード

◎問題

二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



▼▼▼タテのカギ

2. 物事の意味やりくつがわかること。事情や人の気持ちを知ること。
3. 人の指先の内側にある、たくさんの細い筋で出来ている模様。
4. 同等以下の相手に対して男性が自分を指し示す言葉。
6. 風に運ばれてきた砂が堆積してできた丘。
7. 勢いや力。
8. 古くからの行事・風習・言い伝えなどを受け継いで次代に伝えていくこと。
9. 石のようにかたい頭。
12. 手や足の先の枝のように分かれた部分。
14. 思ったことや感じたことを文字で書き表したもの。

▶▶▶ヨコのカギ

1. 橋脚を使わず、両岸から張り渡したケーブルや網でつり下げた橋。
4. 企業の資本の増減・出納などを一定の形式で記録・計算・整理する記帳法。
5. 手探りで探すこと。「暗中〇〇〇」
7. 静止して流れない電気。
10. 許可すること。罪などをとがめないこと。
11. 暦の上で秋が始まる日。太陽暦の八月八日ごろ。
13. 前もって準備しておくこと。また、そのもの。
14. 食肉用にイノシシを改良した家畜。
15. 肉体や心に感じる痛みや苦しみ。
16. 体を手でさすったり、もんだりして筋肉のこりをほぐす療法。

お楽しみクロスワード
前回の回答 **ガスコンロ**

応募要項

- ★解答と住所、氏名、電話番号、所属クラブ名を明記のうえ、市老連事務局（14ページなごやかひろば原稿募集欄に宛先記載）までご応募ください。正解者のうちから抽選で図書カードを10名、ヤマザキマザック美術館・名古屋市美術館で開催される美術展のチケットを各5組10名、吉田麺業「きしめん三昧」を5名、合計35名の方に贈呈します。
- ★締切は令和8年11月10日（当日消印有効）です。

編集後記

老人クラブの現状について考えてみました。

南区老連では、高齢者が外出し、人と会い、語り合える機会を増やそうと、さまざまな行事を企画してくださっています。しかし、参加される方の多くは80歳を超えており、安心して参加できる内容や移動手段をどう確保するかが大きな課題です。

また、行事を実施するには企画や準備、運営まで担う人が必要です。私一人、あるいは85歳を超えた役員だけでは難しく、行事を立ち上げる段階から悩んでしまいます。これからの老人クラブの活動を支えるためにも、この課題を皆さんと一緒に話し合い、知恵を出し合っていく必要があるのではないのでしょうか。

■スポンサー様へのお礼

「なごやかひろば」発行にあたり格別のご支援ご協力をいただき、おかげさまで第80号が無事発行できましたことを厚くお礼申し上げます。本紙は高齢社会の心の糧となる情報紙をめざしております。今後とも内容充実に努めてまいりますので、ますますのご後援を賜りますようお願い申し上げます。

（公社）
名古屋市老人クラブ連合会

編集委員

この号の編集は 伊藤 彰（市老連常任理事） 久野 武夫（熱田区） 鈴木 和彦（中川区）
私たちが担当しました 西川 里子（市老連理事） 寺野 肇（港区） 橋本 博之（南区）

★ホームページで最新情報をチェック!ぜひアクセスしてみてください。(https://www.nagoyarouren.com)

私たちは、名古屋市老人クラブ連合会の活動を応援しています